

地域未来戦略の策定に向けた考え方（案）

1. 目的

来年夏（5月頃）までに、以下で構成される「地域未来戦略」の政策パッケージを取りまとめる。

【戦略産業クラスター計画】

- 地域ごとの戦略産業クラスター形成に向けて、知事とも連携しつつ、地域ごとの計画を策定する。
※地方経済産業局長を中心に、各省庁の地方支分部局長の協力の下で議論を進め
る。地域のコミットメントを得ながら、知事とも連携して策定。

《戦略産業クラスター》

- 熊本のTSMCや北海道のラピダスを支えるクラスターのように、17の戦略分野に関する検討が主導する形で、企業の大規模投資を中心
に形成されるもの。

(検討課題)

- ・ 必要となる産業インフラ、社会インフラ等の整備のあり方
- ・ クラスターを形成するための支援措置の内容
- ・ クラスターを支える人材育成 など

【地域産業成長プラン】

- 地場産業の成長・発展に向けて、知事主導で策定された各都道府県の
地域産業の成長プランを強力に後押しする。

《地域産業クラスター》

- 知事主導で計画されるクラスターであって、複数自治体の連携促進
や中堅企業支援等の適用など、政府の施策の戦略的活用をプッシュ
型で提案していくことで、その形成・拡大を目指すもの。

《地場産業支援》

- 地場産業の更なる付加価値向上や販路開拓等を支援し、地域経済の
拡大を目指すもの。

(例) 高付加価値なインバウンド観光地づくり、農林水産物・食品等の海外展開
支援、市が主導するスポーツ施設を核とした地域づくり など

(検討課題)

- ・ 国の支援施策（付加価値向上・販路開拓支援等）の整理、優遇措置の内容
- ・ 新たな財政措置の検討
- ・ 成長支援を行うために追加すべき施策
- ・ 成長プラン策定に向けた支援体制の構築（伴走支援等）など

2. 進め方

今後おおむね月に1～2回程度、戦略産業クラスター計画、地域産業成長プランの策定に向けて、有識者ヒアリング、先進地域における首長等からの取組紹介等を行いながら、上記検討課題について議論を行い、来年夏までに、「地域未来戦略」の政策パッケージを取りまとめる。

以 上